

「広島県建設分野の革新技术活用制度」登録技術の活用事例

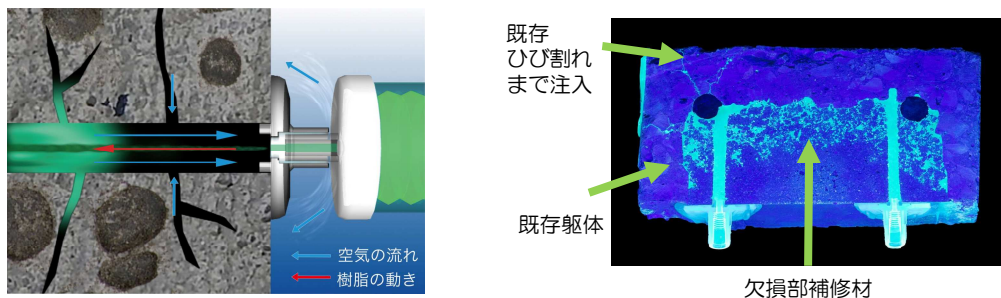
技術名称：IPH工法(内圧充填接合補強) (断面修復工法)

登録事業者：SGエンジニアリング(株)

様式2

① 技術概要・概要図

本工法は、欠損部を補修後注入をすることで、既存躯体と欠損部補修材の界面に樹脂充填することで一体化でき、部材の強度回復を図る技術である。



② 設計・施工等の概要

項目	概要
年度	令和5年度
発注機関	庄原市
事業名	庄原市役所西城支所 耐震改修工事
対象地	庄原市西城町
工期	令和5年12月
数量	5.4m ³

③ 活用に至った現場条件や経緯

- ・耐震壁を設置するにあたり柱の劣化（ジャンカ）があり、部材の耐力回復、アンカー強度の確保が必要だった

④ 活用効果（本事例における効果）

- ・柱の既存躯体と補修材を一体化させることによる部材耐力の向上
- ・耐震壁新設のためのアンカー強度の確保

⑤ 活用状況写真



施工前



欠損部補修



注入 (加圧硬化養生)



施工後